

青い森しんきん

とれど情報

No.487

2023

11月

青い森しんきん
経済レポート

特別調査 P2

「中小企業の将来を見据えた事業承継」

景況レポート P3

2023年7月～9月期の現況と
2023年10月～12月期の予想

主要経済指標 P12

青森県、八戸市、青森市、
弘前市、十和田市、むつ市

青森県立保健大学 研究室のご紹介 P20

「佐井村での活動に向けて」
(保健社会研究室)

「地域に住む人々が、
生き活きと暮らす手助けとしての活動を」
(公衆栄養・疫学研究室)



八戸市南郷 カッコウの森

地元の 名産・商品 製品・技術 紹介コーナー P21、22

八戸地区、青森地区、十和田地区、弘前津軽地区、下北地区

金融リサーチ

内外金利・為替見通し (2023 年 11 月 2 日)

足元の金利・為替環境

FRBとECBがともに利上げ見送りを決定。日銀はYCCの運用を一段と柔軟化

10 月、11 月は F R B と E C B が揃って利上げ見送りを決めた。ただ、両者とも追加利上げの可能性を否定はしておらず、今後発表される経済指標の結果に左右されるとの見方を維持している。他方、日銀は 10 月の金融政策決定会合で長短金利操作（Y C C：イールドカーブ・コントロール）の運用を一段と柔軟化し、長期金利の上限の目途を 1.0% として、大規模な国債買入れや機動的なオペ運営を中心に金利を操作することにした。米金利上昇を背景に日本の長期金利が 1% に迫る中、1% の上限を「目途」に緩めたことで、1% 超えを事実上容認したことになる。

円安・ドル高の流れは続き、1ドル 150 円を突破。引き続き為替動向には要注意

足元でも円売り・ドル買いの流れが続いている。堅調な米経済指標や F R B 高官のタカ派発言などを受けて米長期金利が上昇したことで、日米金利差拡大が意識され、円安圧力が強まっている。為替介入への警戒感や、Y C C 再修正観測の強まりによって一時円が買い戻される場面もあったものの、円安の流れは止まっていない。22 年 10 月下旬には 2 度の為替介入が実施された後、円安進行が一服した。引き続き為替動向及びそれを受けた政府の対応には要注意である。

1 年先までの金利・為替見通し

FRB、ECBの利上げサイクルは終了。24 年半ば頃まで現在の金利水準を維持する見込み

F R B と E C B の利上げサイクルは既に終了したとみている（F R B は 7 月、E C B は 9 月の利上げが最後）。その後、政策金利は比較的長い期間、高水準で維持されるものの、24 年入り後から米欧経済が少しずつ減速感を強めていく中で、E C B が同年 4～6 月期から、F R B が同年 7～9 月期から緩やかな利下げ（3 か月に 1 回のペース）に転じるとみている。また、日銀は 24 年 4～6 月期に長期金利（10 年物国債金利）の上限撤廃、7～9 月期にマイナス金利の解除に踏み切ると想定している。F R B の利下げ転換と、日銀の Y C C 撤廃によって日米金利差の縮小が予想されることから、先行き円高・ドル安トレンドにシフトしていくと見込んでいる。

◇予測一覧表（11 月 2 日現在）

		2023 年 10 月 31 日	11 - 12 月	2024 年 1 - 3 月	4 - 6 月	7 - 9 月
米 国	FFレート（誘導目標・期末）	5.25-5.50	5.25-5.50	5.25-5.50	5.25-5.50	5.00-5.25
	国債（5 年）	4.854	4.50-5.10	4.40-5.10	4.40-5.10	4.30-5.00
	国債（10 年）	4.932	4.60-5.20	4.50-5.20	4.50-5.20	4.40-5.10
	NYダウ平均（ドル）	33052.87	31000-34500	31000-35000	31500-35500	32000-36000
ユ ー ロ 圏	主要政策金利（期末）	4.50	4.50	4.50	4.25	4.00
	国債（ドイツ 10 年債）	2.804	2.60-3.10	2.50-3.10	2.40-3.00	2.30-2.90
	ユーロ・ストックス 50	4061.12	3900-4150	3900-4200	3950-4250	4000-4300
日 本	無担保コール翌日物	△ 0.020	△ 0.10-0.00	△ 0.10-0.00	△ 0.10-0.00	△ 0.10-0.00
	TIBOR（3 カ月）	△ 0.012	△ 0.10-0.10	△ 0.10-0.10	△ 0.10-0.10	△ 0.10-0.20
	中期国債（新発 5 年債）	0.465	0.35-0.75	0.35-0.75	0.45-0.85	0.55-0.95
	長期国債（新発 10 年債）	0.950	0.80-1.30	0.80-1.30	0.90-1.50	1.00-1.60
	超長期国債（新発 20 年債）	1.720	1.50-2.10	1.50-2.10	1.60-2.20	1.70-2.30
	日経平均株価（円）	30858.85	29500-33000	29500-33500	30000-34000	30500-34500
為 替	円／ドルレート	150.30	146-154	143-153	136-151	133-145
	円／ユーロレート	159.64	155-163	152-162	145-160	142-157

トピックス
topics

★地域活性化に貢献している企業のご紹介★

株式会社 aomori startup（青森市）

青森市のインキュベーション施設「あもりスタートアップセンター」のコーディネーターを務め、昨年度の青森県における創業支援施設利用者数の増加に貢献したお三方が、2023 年 5 月に「青森を元気にしたい！そして日本の地方を元気にしたい！」との思いで立ち上げた、**スタートアップ&中小企業経営の伴走支援サービス『as C×O シェア』**の提供を行う会社です。

【スタートアップ支援】経営者の右腕として「事業の立上げ」「事業管理」をサポート

【中小企業支援】経営者の右腕として「経営」「新事業展開」「事業再構築」をサポート

青い森信用金庫は、株式会社 aomori startup 様と連携した「創業支援」や「県内企業が抱える経営課題の解決支援」を通じて、青森県を元気にして参ります！！

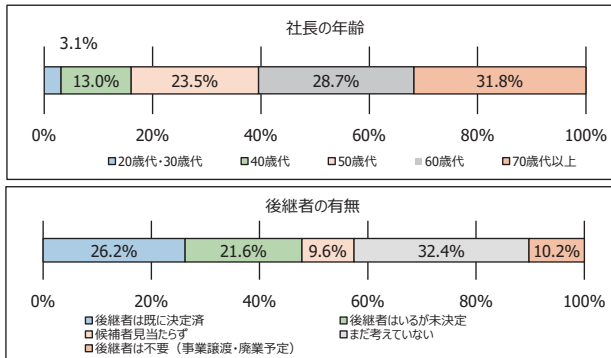
株式会社 aomori startup 様については、こちらをチェック！⇒



「中小企業の将来を見据えた事業承継」

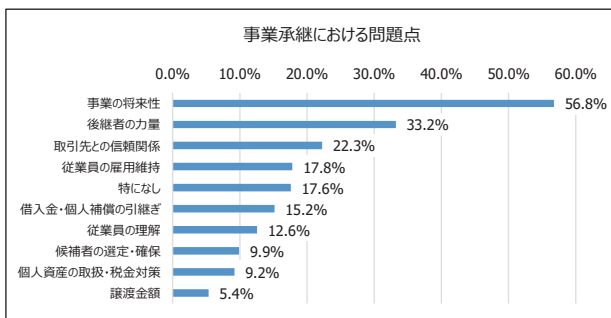
調査時点 2023年9月
(対象948社・回収894社 回答率94.3%)

1 社長の年齢・後継者の有無



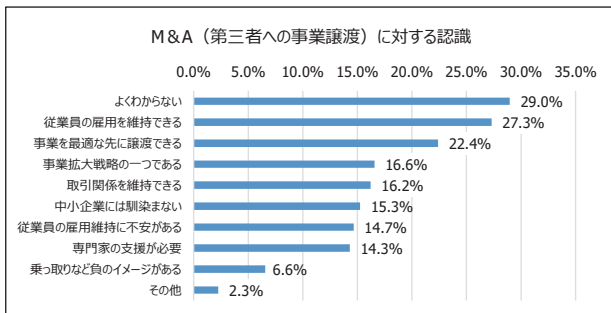
- ・70歳代が最も多く、31.8%だった。次いで、60歳代が28.7%、50歳代23.5%、40歳代13.0%となっている。20歳代・30歳代は、県内企業3.1%だった。
- ・後継者に関して、「まだ考えていない」とする企業の割合が最も高く、32.4%。「既に決定済」26.2%、「後継者はいるが未決定」21.6%、「後継者が見当たらない」9.6%。「後継者は必要ない」は、10.2%。

3 事業承継における問題点



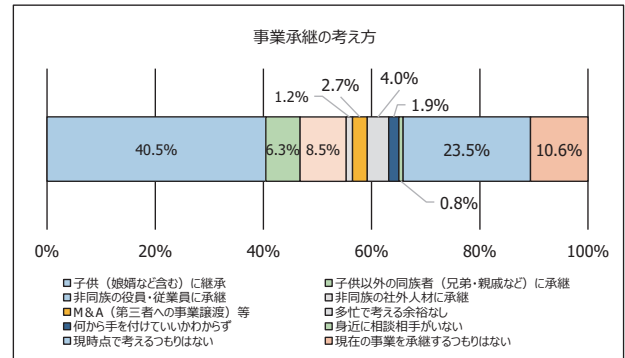
- ・事業承継における問題として最も多かったのは、「事業の将来性」が56.8%。以下、「後継者の力量」33.2%、「取引先との信頼関係」22.3%、「従業員の雇用維持」17.8%、「借入金・個人保証の引継ぎ」15.2%、「従業員の理解」12.6%などとなっている。

5 M&A(第三者への事業譲渡)に対する認識



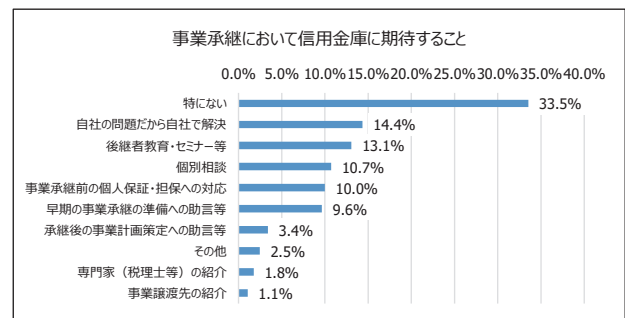
- ・県内企業において最も多かったのは「わからない」が29.0%。「従業員の雇用を維持できる」は27.3%で「わからない」に次いで2番目だった。
- ・以下、「事業を最適な先に譲渡できる」22.4%、「事業拡大戦略の一つ」16.6%、「取引関係を維持できる」16.2%、「中小企業には馴染まない」15.3%、「従業員の雇用維持不安がある」14.7%、「専門家の支援が必要」14.3%の順。

2 事業承継の考え方



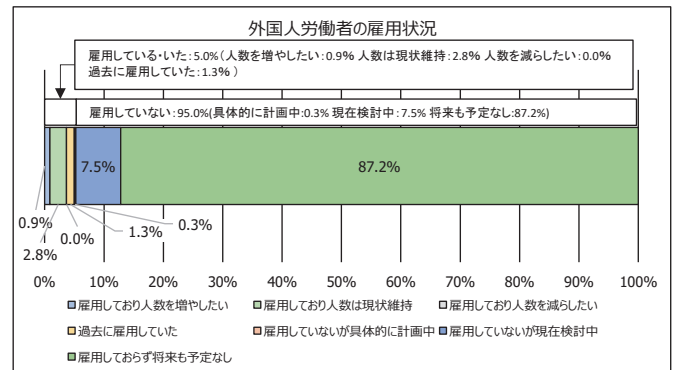
- ・「子供（娘婿など含む）に継承」とする企業の割合が最も高く、40.5%。次いで、「現時点で考えるつもりはない」が23.5%。その他「現在の事業を承継するつもりなし」10.6%、「非同族の役員・従業員に承継」8.5%、「子供以外の同族者（兄弟・親戚など）に承継」6.3%の順。

4 事業承継において信用金庫に期待すること



- ・「特になし」が33.5%、「自社の問題だから自社で解決」が14.4%。
- ・具体的に期待することは、「後継者教育・セミナー等」13.1%「個別相談」10.7%、「事業承継前の個人保証・担保への対応」が10.0%、「早期の事業承継の準備への助言等」が9.6%など。

6 外国人労働者の雇用状況



- ・外国人労働者を雇用している或いは過去に雇用したことのあると回答したのは、全体の5%で、雇用していない企業は95.0%。
- ・「外国人労働者を雇用しており人数を増やしたい」とする企業は、県内企業全体の0.9%、「外国人労働者を雇用しており人数は現状維持」とする企業は2.8%、「雇用しており人数を減らしたい」は0.0%、「外国人労働者を過去に雇用していた」とする企業は全体の1.3%だった。

売上高DIは全体で2期連続改善 3.9ポイントアップして▲2.1 4業種・4地区で改善

<今期>

2023年7～9月期の県内中小企業の景況動向調査（調査回答企業 894 社）の結果、売上高DI（増加企業割合－減少企業割合）は、前期調査（2023年4～6月期）から3.9ポイントアップの▲2.1となり2期連続で改善した。業種別では、卸売業とサービス業が悪化した。製造業、小売業、建設業、不動産業の4業種で改善。売上高DIが高い順に、建設業 6.3（前期比 17.9ポイントアップ）、サービス業 2.0（同 4.8ポイントダウン）、製造業▲6.6（同 7.8ポイントアップ）、小売業▲7.3（1.0ポイントアップ）、卸売業▲9.6（同 21.0ポイントダウン）、不動産業▲12.5（同 28.7ポイントアップ）だった。サービス業はプラスを維持し、建設業はマイナスからプラスに転じた。不動産業、建設業の上げ幅が大きかった。地区別では八戸地区を除く、青森地区、上十三地区、津軽地区、下北地区の4地区で改善した。売上高DIが高い順に、津軽地区 4.5（前期比 15.0ポイントアップ）、青森地区 0.5（同 4.5ポイントアップ）、八戸地区▲1.9（同 1.9ポイントダウン）、下北地区▲8.3（同 5.0ポイントアップ）、上十三地区▲8.8（同 1.8ポイントアップ）だった。

設備投資実施割合：全体で前期比 0.9ポイントアップの 22.8% で、実施企業数は、有効回答企業 773 社中 176 社だった。業種別では、卸売業が最も実施割合が高く 28.8% で前期比 0.4ポイントアップとなった。次いで建設業 25.4%（前期比 0.2ポイントアップ）、製造業 23.4%（同 2.5ポイントアップ）、サービス業 23.2%（同 0.1ポイントダウン）だった。小売業は、業種別で最も低い 17.2% で前期比 2.2ポイントアップだった。地区別でみると八戸地区の実施割合が最も高く 33.2% で前期から 2.6ポイントアップだった。次いで、青森地区が 25.0%（前期比 0.3ポイントダウン）、津軽地区 17.5%（同 1.0ポイントアップ）、上十三地区 13.6%（同 0.8ポイントダウン）だった。下北地区は 6.7% と最も実施率が低く、前期比 4.5ポイントダウンだった。

経営上の問題点（複数回答）：経営上の問題点（複数回答）として挙げられているのは、前期同様「売上停滞減少」が最も多く、全体の 41.6%（前期 41.8%）だった。次いで「人手不足」が 39.1%（同 34.8%）、「原材料価格上昇」が 31.4%（同 35.2%）、「利幅縮小」20.7%（同 21.5%）、「同業者との競争激化」が 16.4%（同 16.6%）の順となっている。「問題なし」とする企業は、全体の 2.8%（同 3.1%）だった。「売上停滞減少」は、小売業が 51.5%（前期 49.3%）、卸売業が 44.6%（同 48.1%）不動産業が 43.8%（同 61.8%）と各業種で最も高い割合だった。「原材料価格上昇」は、建設業において最も多い 63.9%（同 65.6%）で、製造業も 62.5%（同 57.3%）だった。「人手不足」も、建設業が 56.2%（前期 53.6%）と高い割合になっている。

<来期>

来期（2023年10～12月期）の売上高DIの予想は、今期より7.2ポイントダウンの▲9.3と悪化を予想する。業種別に見ると、卸売業が改善を予想しているが、その他の5業種で悪化が予想されている。建設業が8.1ポイントダウンして▲1.8とマイナスに転じると予想される。製造業は0.8ポイントダウンの▲7.4、卸売業が1.2ポイントアップの▲8.4、サービス業が11.0ポイントダウンの▲9.0、小売業が9.5ポイントダウンの▲16.8、不動産業が6.3ポイントダウンの▲18.8を予想している。地区別でみると、全地区で悪化を予想。津軽地区が4.5ポイントダウンの4.5から0.0を予想。次いで、八戸地区が4.6ポイントダウンの▲6.5、上十三地区が2.5ポイントダウンの▲11.3、青森地区が14.2ポイントダウンの▲13.7、下北地区が15.5ポイントダウンの▲23.8と予想されている。

2023年7～9月期は、新型コロナウイルス第9波の時期だったが、その影響は相対的に弱まり、むしろ7月から9月下旬にかけての猛暑により、個人消費における消費意欲の減退や外出を伴う店舗での購買機会の減少というマイナスの影響を始めとして、クーラーなどの夏物商品の売り上げの伸長、農作物の品質低下、産業現場での屋外工事の進捗の遅れなど広く影響があったとみられる。秋季となり、気候による影響よりも、物価やエネルギー価格の動向による経済活動への影響が注視される。

来期の設備投資予定割合は、全体では775社中156社で実施を予定しており、今期比2.7ポイントダウンの20.1%の予定となっている。製造業、卸売業、小売業、建設業、サービス業の全5業種で減少を予定。卸売業が1.6ポイントダウンの27.2%の実施予定。次いで、建設業が24.5%（今期比0.9ポイントダウン）、サービス業が21.7%（同1.5ポイントダウン）、製造業が16.5%（同6.9ポイントダウン）を予定している。小売業は13.7%（同3.5ポイントダウン）の予定。

（前年同期比売上高DIの動向）

業種別

	全業種	製造業	卸売業	小売業	建設業	サービス業	不動産業
2023年 4～6月実績	▲6.0 9.0 〆	▲14.4 1.5 〆	11.4 23.9 〆	▲8.3 5.4 〆	▲11.6 4.3 〆	6.8 19.5 〆	▲41.2 -8.8 〆
2023年 7～9月実績	▲2.1 3.9 〆	▲6.6 7.8 〆	▲9.6 -21.0 〆	▲7.3 1.0 〆	6.3 17.9 〆	2.0 -4.8 〆	▲12.5 28.7 〆
2023年 10～12月予想	▲9.3 -7.2 〆	▲7.4 -0.8 〆	▲8.4 1.2 〆	▲16.8 -9.5 〆	▲1.8 -8.1 〆	▲9.0 -11.0 〆	▲18.8 -6.3 〆

地区別

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2023年 4～6月実績	▲6.0 9.0 〆	0.0 7.9 〆	▲4.0 13.9 〆	▲10.6 8.3 〆	▲10.5 7.7 〆	▲13.3 6.3 〆
2023年 7～9月実績	▲2.1 3.9 〆	▲1.9 -1.9 〆	0.5 4.5 〆	▲8.8 1.8 〆	4.5 15.0 〆	▲8.3 5.0 〆
2023年 10～12月予想	▲9.3 -7.2 〆	▲6.5 -4.6 〆	▲13.7 -14.2 〆	▲11.3 -2.5 〆	0.0 -4.5 〆	▲23.8 -15.5 〆

地区別 (売上前年同期比D I・%)

期	全地区	八戸	青森	上十三	津軽	下北
2020 10～12	△45.0	△41.0	△43.6	△54.1	△44.4	△45.9
2021 1～3	△42.7	△42.2	△39.0	△55.2	△33.9	△45.1
4～6	△23.0	△12.2	△26.1	△33.5	△25.6	△27.5
7～9	△31.5	△32.2	△25.7	△43.5	△25.1	△31.1
10～12	△17.6	△10.2	△20.6	△34.3	△20.1	△4.2
2022 1～3	△31.4	△25.7	△32.2	△46.4	△32.5	△21.9
4～6	△18.6	△14.1	△14.6	△31.3	△19.7	△17.3
7～9	△13.9	△12.6	△11.9	△21.3	△16.6	△6.9
10～12	△5.7	2.3	1.1	△15.6	△4.5	△25.7
2023 1～3	△15.0	△7.9	△17.9	△18.9	△18.2	△19.6
4～6	△6.0	0.0	△4.0	△10.6	△10.5	△13.3
7～9	△2.1	△1.9	0.5	△8.8	4.5	△8.3
10～12	(△9.3)	(△6.5)	(△13.7)	(△11.3)	(0.0)	(△23.8)

D I = (増加企業割合 - 減少企業割合) % () は予想数値

調査要綱

調査時点 2023年9月1日～9月30日

調査方法 調査担当者による聞き取り調査・アンケート調査

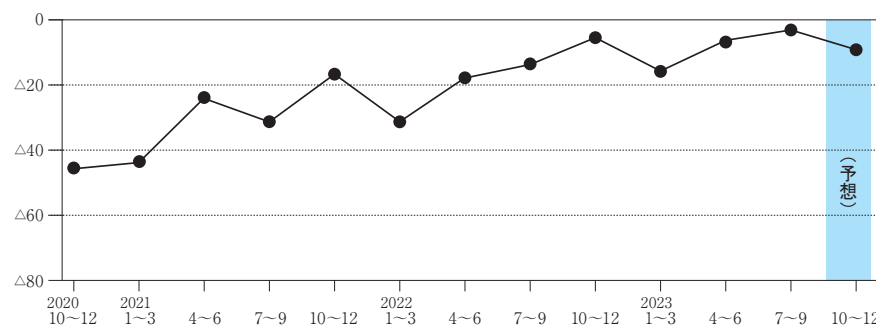
調査時期 2023年7月～9月期の現況と
2023年10月～12月期の見通し

調査対象企業 青森県内中小企業 948社

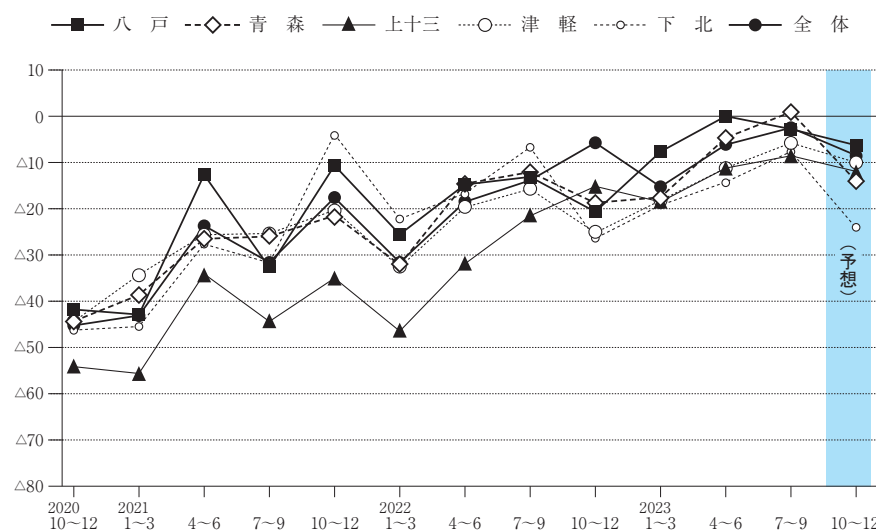
回答企業 894社 (回答率 94.3%)

内 訳	製造業	121社	卸売業	84社
	小売業	233社	建設業	222社
	サービス業	201社	不動産業	33社

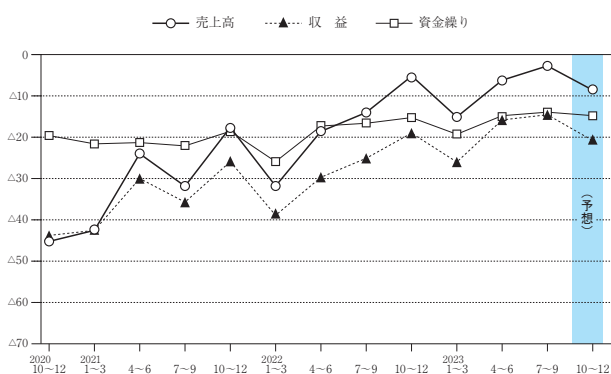
売上D I の推移 (全体)



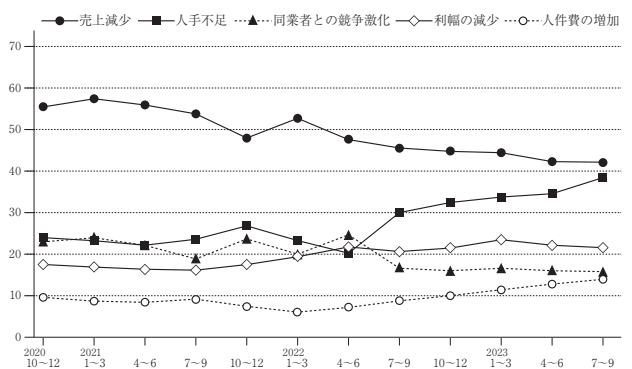
売上D I の推移 (地区別)



売上高・収益・資金繰りD I の推移



経営上の問題点に占める割合



製造業



経営上の問題点						(%)
順位	2022年		2023年			
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	
1 位	原材料高	原材料高	原材料高	原材料高	原材料高	
2 位	売上減	売上減	売上減	売上減	売上減	
3 位	人手不足	人手不足	人手不足	人手不足	人手不足	
4 位	仕入先からの値上り要請	利幅の縮小	利幅の縮小	利幅の縮小	利幅の縮小	
5 位	人件費以外の経費増加	人件費以外の経費増加	仕入先からの値上り要請	仕入先からの値上り要請	人件費増加	

(数字は有効回答数に占める割合)

製造業 2 期連続して改善 来期は悪化を予想

製造業の今期の売上高 DI は、前期比 7.8 点アップの▲ 6.6 と、2 期連続して改善した。下北地区が 43.8 点プラスで▲ 43.8 から 0.0、八戸地区は 3.4 点ダウンして▲ 1.7、上十三地区は 5.5 点プラスの▲ 5.6、青森地区は横ばいで▲ 17.6、津軽地区は 25.0 点アップの▲ 18.8 となった。

来期は全体で 0.8 点ダウンの▲ 7.4 を予想。上十三地区は 16.7 点アップと 3 期連続して改善し 11.1 とプラスに転じる予想。八戸地区も 5.1 点アップして 3.4 とプラスに転じる予想となっている。津軽地区は 6.2 点ダウンの▲ 25.0、下北地区も 25.0 点ダウンして 0.0 から▲ 25.0 とマイナスに転じる予想となっている。青森地区は 17.7 点ダウンの▲ 35.3 を予想。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2023年4～6月期実績	▲ 14.4	1.7	▲ 17.6	▲ 11.1	▲ 43.8	▲ 43.8
前期比	1.5	↗	5.9	↗	-37.9	-30.5
2023年7～9月期実績	▲ 6.6	▲ 1.7	▲ 17.6	▲ 5.6	▲ 18.8	0.0
前期比	7.8	↗	0.0	↗	25.0	43.8
2023年10～12月期予想	▲ 7.4	3.4	▲ 35.3	11.1	▲ 25.0	▲ 25.0
今期比	-0.8	↘	-17.7	↗	-6.2	-25.0

- < 八 戸 地 区 >

< 青 森 地 区 >

< 上 十 三 地 区 >

< 津 軽 地 区 >

< 下 北 地 区 >
- 前期増加から減少

前期増加から横ばい

2 期続けて増加

前期減少から増加

前期減少から増加
- 来期は増加を予想

来期は減少を予想

来期も増加を予想

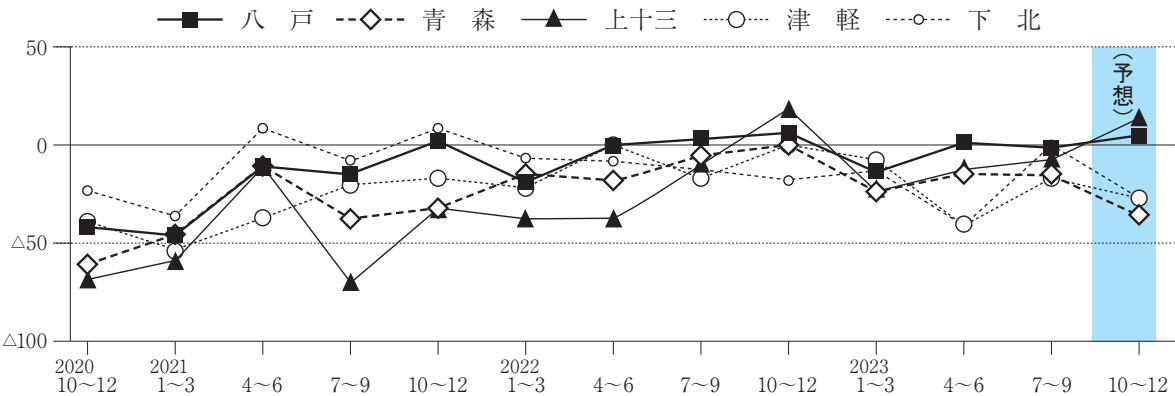
来期は減少を予想

来期は減少を予想

- ・売上 DI 増加 建具 その他食品 水産加工 製材・製函 印刷 菓子・麺
- ・売上 DI 減少 包装・資材品 窯業・土石 電気機械器具 鉄工（製缶） その他製造業

- 【お客様の声】
- ・コロナの影響で今までの移動制限が解除されたことにより、その反動で旅行客が急増した。又、ねぶた祭りの4年振りのフル規格も大きな要因になっている。（食品製造）
- ・元請建設会社の人材不足からか、作業員補充のための出張作業の依頼が春頃より続いていることと、受注案件での金物製造と現地設置の大きい作業が入った。（鉄工業）
- ・4～6月にとれる魚が7～9月にとれた。（水産加工）
- ・忙しい時期に出荷出来なかった。低単価商品の製造が多かった。（木製品製造）
- ・中国禁輸の影響で需給バランス崩れ国内相場低下。（水産加工）

製造業売上 DI の推移（地区別）



卸売業



経営上の問題点

(%)

順位	2022年 7～9月		10～12月		2023年 1～3月		4～6月		7～9月	
	売上	減	売上	減	売上	減	売上	減	売上	減
1位	49.4		46.8		51.3		48.1		44.6	
2位	仕入先からの値上要請 39.5		仕入先からの値上要請 39.2		仕入先からの値上要請 35.0		仕入先からの値上要請 39.2		仕入先からの値上要請 30.1	
3位	利幅の縮小 23.5		同業者との競争激化 26.6		同業者との競争激化 30.0		人手不足 24.1		人手不足 27.7	
4位	同業者との競争激化 23.5		人手不足 22.8		利幅の縮小 27.5		取引先減少 21.5		取引先減少 24.1	
5位	人手不足 22.2		利幅の縮小 22.8		人件費以外の経費増加 26.3		利幅の縮小 21.5		利幅の縮小 22.9	

(数字は有効回答数に占める割合)

■ 卸売業 前期改善から悪化 来期は改善を予想

卸売業の売上高 DI は前期、改善に転じ 23.9ポイントアップの 11.4 とプラスに転じたが、今期は 21.0ポイントダウンの▲ 9.6 とマイナスに転じた。

津軽地区は横ばいで 0.0、青森地区も横ばいで▲ 7.1、八戸地区は 40.8ポイントダウンと減少幅が大きく▲ 7.5 と前期の 33.3 から大きく悪化しマイナスに転じた。上十三地区も 9.6ポイントダウンの▲ 25.0、下北地区も 25.0ポイントダウンの▲ 25.0 だった。

来期の売上高 DI は全体で 1.2ポイントアップの▲ 8.4 を予想。津軽地区は 46.2ポイントアップと大きく改善し 46.2 を予想。八戸地区は 5.0ポイントアップし▲ 2.5、下北地区は横ばいで▲ 25.0、上十三地区は 8.3ポイントダウンの▲ 33.3、青森地区は 42.9ポイントダウンの▲ 50.0 を予想。

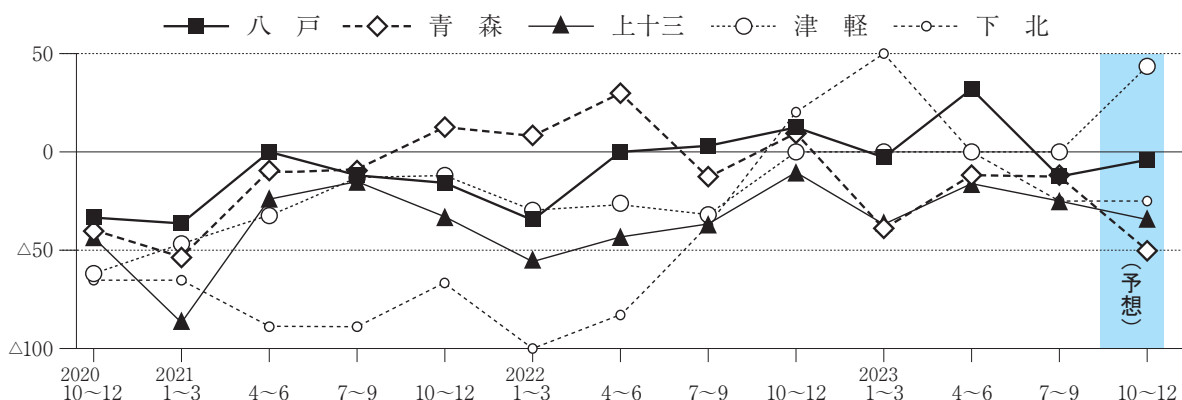
	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2023年4～6月期実績	11.4	33.3	▲ 7.1	▲ 15.4	0.0	0.0
前期比	23.9 ↑	36.1 ↑	35.8 ↑	23.1 ↑	0.0 →	-50.0 ↓
2023年7～9月期実績	▲ 9.6	▲ 7.5	▲ 7.1	▲ 25.0	0.0	▲ 25.0
前期比	-21.0 ↓	-40.8 ↓	0.0 →	-9.6 ↓	0.0 →	-25.0 ↓
2023年10～12月期予想	▲ 8.4	▲ 2.5	▲ 50.0	▲ 33.3	46.2	▲ 25.0
今期比	1.2 ↑	5.0 ↑	-42.9 ↓	-8.3 ↓	46.2 ↑	0.0 →

< 八 戸 地 区 >	前期増加から減少	来期は増加を予想
< 青 森 地 区 >	前期増加から横ばい	来期は減少を予想
< 上十三地区 >	前期増加から減少	来期も減少を予想
< 津 軽 地 区 >	3期続けて横ばい	来期は増加を予想
< 下 北 地 区 >	2期続けて減少	来期は横ばいを予想

- ・売上 DI 増加 食料・飲料
- ・売上高横ばい 珍味・水産乾物 一般機械器具
- ・売上 DI 減少 文具・雑貨 自動車部品 その他建築材料 農畜産・水産物 建材・木材 燃料・鋼材 その他卸売業

- 【お客様の声】
- ・高温の影響により品不足となり、単価は増加。(花き卸)
 - ・各地でイベント開催され、ビール類の売上増加。(酒類卸)
 - ・商品資材価格上昇に伴う売上高増加。(農業資材)
 - ・外気温と上水道水温の上昇が、燃料消費量に影響したため。(燃料販売)
 - ・猛暑・高温による消費減退と農産品の品質不良及び収穫量減少で取扱量の減少である(青果卸)

卸売業売上 DI の推移 (地区別)



小売業



経営上の問題点

(%)

順位	2022年 7～9月		10～12月		2023年 1～3月		4～6月		7～9月	
	売上	減	売上	減	売上	減	売上	減	売上	減
1位		55.1		56.6		50.6		49.3		51.5
2位	仕入先からの値上り要請		仕入先からの値上り要請		仕入先からの値上り要請		仕入先からの値上り要請		仕入先からの値上り要請	
	30.0		26.4		27.9		24.7		28.4	
3位	商圏人口の減少		商圏人口の減少		人出不足		商圏人口の減少		利幅の縮小	
	25.1		21.9		22.3		24.2		23.6	
4位	利幅の縮小		人出不足		利幅の縮小		利幅の縮小		仕入先からの値上り要請	
	23.5		20.7		21.5		22.8		22.3	
5位	人出不足		利幅の縮小		商圏人口の減少		人出不足		商圏人口の減少	
	19.0		20.2		21.0		22.3		21.8	

(数字は有効回答数に占める割合)

小売業 2期連続して改善 来期は悪化を予想

小売業の売上高DIは、前期5.4ポイントアップの▲8.3と改善に転じ、今期も1.0ポイントアップの▲7.3と2期連続しての改善となった。津軽地区は22.0ポイントアップの3.1とプラスに転じた。八戸地区は前期は3期連続してプラスを維持したが、今期は13.1ポイントダウンの▲2.8とマイナスに転じた。上十三地区は11.4ポイントアップの▲7.5、青森地区は0.5ポイントアップ▲9.5、下北地区も0.1ポイントアップして▲24.2だった。

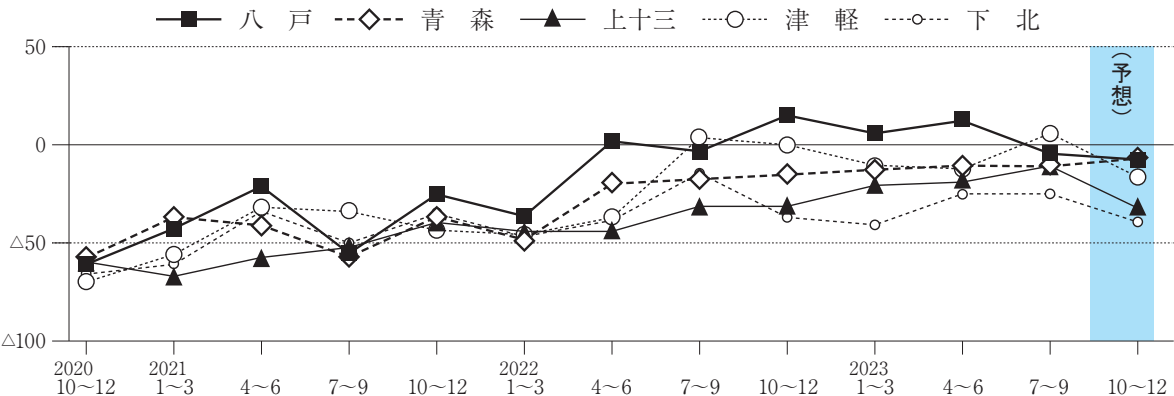
来期の売上高DIは、9.5ポイントダウンの▲16.8を予想。八戸地区は1.4ポイントダウンし▲4.2を予想。青森地区は4.7ポイントアップの▲4.8、津軽地区は15.6ポイントダウンの▲12.5、上十三地区は22.7ポイントダウンの▲30.2を予想。下北地区も18.2ポイントダウンの▲42.4を予想している。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2023年4～6月期実績	▲ 8.3	10.3	▲ 10.0	▲ 18.9	▲ 18.9	▲ 24.3
前期比	5.4 ↗	5.8 ↗	1.4 ↗	2.3 ↗	-9.5 ↘	16.7 ↗
2023年7～9月期実績	▲ 7.3	▲ 2.8	▲ 9.5	▲ 7.5	3.1	▲ 24.2
前期比	1.0 ↗	-13.1 ↘	0.5 ↗	11.4 ↗	22.0 ↗	0.1 ↗
2023年10～12月期予想	▲ 16.8	▲ 4.2	▲ 4.8	▲ 30.2	▲ 12.5	▲ 42.4
今期比	-9.5 ↘	-1.4 ↘	4.7 ↗	-22.7 ↘	-15.6 ↘	-18.2 ↘

- <八戸地区> 前期増加から減少 来期も減少を予想
- <青森地区> 6期連続して増加 来期も増加を予想
- <上十三地区> 6期連続して増加 来期は減少を予想
- <津軽地区> 前期減少から増加 来期は減少を予想
- <下北地区> 2期連続して増加 来期は減少を予想

- ・売上DI増加 家電 呉服・寝具 自動車・他 CD・レコード・書籍・文具 その他小売 燃料 家具・家庭用品 総合食品
- ・売上高横ばい 精肉・食肉
- ・売上DI減少 カメラ・メガネ・時計・宝石 酒類 靴・はき物 総合衣料 その他食品 飲食業 薬・化粧品
- 【お客様の声】
- ・7月の梅雨明けから9月上旬まで猛暑が続き、エアコン他の夏物商品が好調。また、新型携帯電話も発売後好調。(家電)
- ・飲食店特に居酒屋等の食べ物屋がコロナ禍前に戻り物価高もあり売上増。(酒類販売)
- ・前年よりはイベント・催し復活傾向にありコロナ前ほどではないが、(売上が)増加した。(履物)
- ・7～9月気温が高すぎて秋物商品扱いは例年通り7月からでしたので、売上が伸びず。(婦人服)
- ・コロナが明けてお金の使い道が広がった。また、物価高により景気が悪くなっている気がする。(精肉・総菜販売)

小売業売上DIの推移（地区別）



建設業



経営上の問題点

(%)

順位	時期	2022年 7～9月	10～12月	2023年 1～3月	4～6月	7～9月
1位	材料価格の上昇	66.1	63.1	59.8	65.6	63.9
2位	人手不足	46.0	52.9	51.3	53.6	56.2
3位	売上減	28.6	28.0	31.7	32.6	28.8
4位	利幅の縮小	23.2	22.7	29.5	21.9	18.3
5位	同業者との競争激化	18.3	19.6	19.6	21.0	17.8

(数字は有効回答数に占める割合)

建設業 2期連続して改善 来期は悪化の見通し

建設業の今期の売上高DIは、17.9ポイントアップの6.3となり、2期連続して改善し、プラスに転じた。下北地区は33.2ポイントと大幅にアップし21.4、八戸地区は31.8ポイントアップの8.6、津軽地区は27.0ポイントアップの7.8、青森地区も1.5ポイントアップの1.5となり、各地区プラスに転じた。上十三地区は、9.5ポイントダウンの0.0だった。

建設業における来期の売上高DIは、8.1ポイントダウンの▲1.8とマイナスに転じる予想。下北地区は7.2ポイントアップの28.6、津軽地区は5.8ポイントダウンだが2.0といずれもプラスを維持する予想。青森地区は4.6ポイントダウンの▲3.1、上十三地区は4.5ポイントダウンの▲4.5、八戸地区は17.2ポイントダウンの▲8.6とそれぞれマイナスに転じる予想。

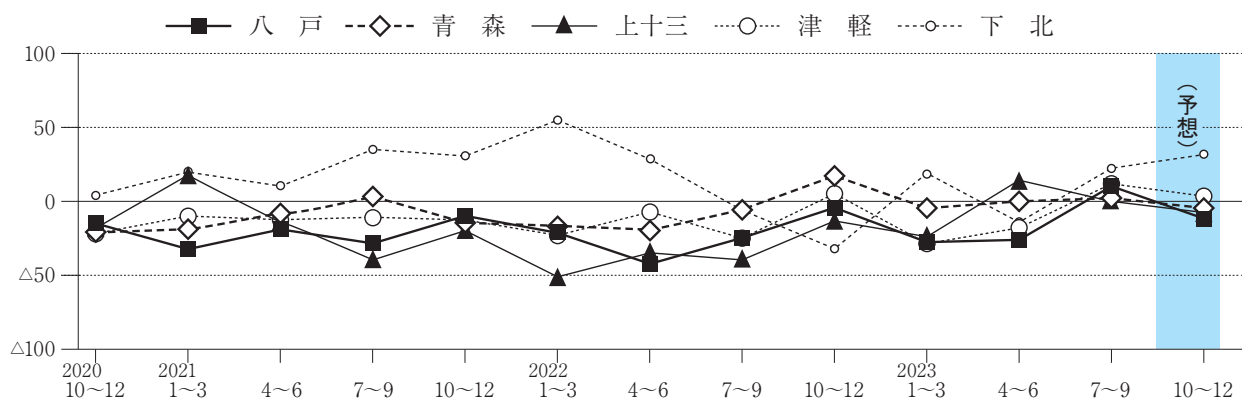
	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2023年4～6月期実績	▲11.6	▲23.2	0.0	9.5	▲19.2	▲11.8
前期比	4.3 ↗	1.4 ↗	3.1 ↗	32.2 ↗	8.6 ↗	-30.6 ↘
2023年7～9月期実績	6.3	8.6	1.5	0.0	7.8	21.4
前期比	17.9 ↗	31.8 ↗	1.5 ↗	-9.5 ↘	27.0 ↗	33.2 ↗
2023年10～12月期予想	▲1.8	▲8.6	▲3.1	▲4.5	2.0	28.6
今期比	-8.1 ↘	-17.2 ↘	-4.6 ↘	-4.5 ↘	-5.8 ↘	7.2 ↗

- <八戸地区> 2期連続して増加 来期は減少を予想
 <青森地区> 2期連続して増加 来期は減少を予想
 <上十三地区> 前期増加から減少 来期も減少を予想
 <津軽地区> 2期連続して増加 来期は減少を予想
 <下北地区> 前期減少から増加 来期も増加を予想

- ・売上DI増加 左官工事 建築工事 板金工事 管工事 塗装工事 その他造園 内装工事 その他設備
総合建設業 土木工事
- ・売上DI減少 電気工事 鉄骨工事

- 【お客様の声】
- ・材料費や労務費の価格上昇に伴い、売上額も上昇している。(管工事)
 - ・材料供給も安定して売上は伸び始めているが、エネルギー価格の高騰による収益圧迫が課題。(電気工事)
 - ・省エネの補助金により、ボイラーの入替がすすんでいるため。(管工事)
 - ・人手不足により受注できる工事の減少。それに伴い売上も減少。(土木工事)
 - ・工事延長による売上減少(コロナ影響)。(建築工事)

建設業売上DIの推移(地区別)



サービス業



経営上の問題点										(%)
順位	時期	2022年		10~12月		2023年		4~6月		7~9月
		7~9月	売 上 減	売 上 減	売 上 減	1~3月	売 上 減	売 上 減	売 上 減	
1 位		49.3	44.6	46.1	44.8	47.7	44.8	44.8	44.8	47.7
2 位		材料価格の上昇	36.3	37.7	42.6	40.9	38.7	38.7	38.7	38.7
3 位		人手不足	35.3	36.3	37.3	36.5	31.2	31.2	31.2	31.2
4 位		利幅の縮小	16.9	16.2	17.6	18.7	17.6	17.6	17.6	17.6
5 位		人件費以外の経費増加	16.4	14.7	17.2	16.3	14.6	14.6	14.6	14.6

(数字は有効回答数に占める割合)

サービス業 前期改善から悪化 来期も悪化を予想

サービス業の売上高DIは前期の改善から、4.8ポイントダウンの2.0と悪化したもののプラスを維持した。青森地区は15.2ポイントプラスの22.5と2期連続して増加し、津軽地区は横ばいで10.5とプラスを維持。下北地区は23.8ポイントダウンの0.0、八戸地区は15.8ポイントダウンの▲6.9、上十三地区は4.1ポイントダウンの▲10.2だった。

来期のサービス業における売上高DIは11.0ポイントダウンの▲9.0とプラスからマイナスに転じる予想。上十三地区が16.3ポイントアップの6.1とマイナスからプラスに転じる予想。津軽地区は7.9ポイントダウンを予想するが2.6とプラスを維持。青森地区は35.0ポイントダウンの▲12.5とマイナスに転じる予想。八戸地区は13.8ポイントダウンの▲20.7、下北地区は31.3ポイントダウンの▲31.3とマイナスに転じる予想。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2023年4~6月期実績	6.8	8.9	7.3	▲6.1	10.5	23.8
前期比	19.5	3.6	37.5	-4.1	39.4	47.3
2023年7~9月期実績	2.0	▲6.9	22.5	▲10.2	10.5	0.0
前期比	-4.8	-15.8	15.2	-4.1	0.0	-23.8
2023年10~12月期予想	▲9.0	▲20.7	▲12.5	6.1	2.6	▲31.3
今期比	-11.0	-13.8	-35.0	16.3	-7.9	-31.3

- <八戸地区>

<青森地区>

<上十三地区>

<津軽地区>

<下北地区>
- 前期増加から減少

2期連続して増加

2期連続して減少

前期増加から横ばい

前期増加から減少
- 来期も減少を予想

来期は減少を予想

来期は増加を予想

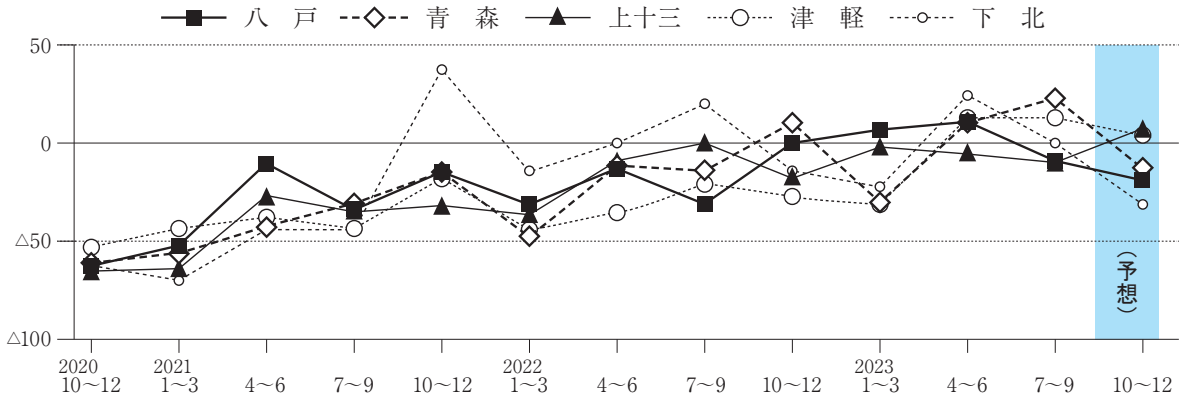
来期は減少を予想

来期も減少を予想

- ・売上DI増加 運送業 タクシー 理美容 その他サービス業
- ・売上DI減少 広告 旅行 情報サービス 船舶内燃機関 冠婚葬祭 クリーニング ホテル リース 測量 自動車整備

- 【お客様の声】
- ・7月以降宿泊客が増、料金も高単価で推移。会合が週末中心に稼働が高くなった。(ホテル)
- ・顧客先大規模定期補修の受注、船舶整備受注と、販売先への単価値上げ交渉(により売上やや増加)。(内燃機関整備)
- ・ねぶた祭り等で増加、昨年より売上大幅増加。(タクシー)
- ・暑すぎて外をあまり歩かない。安い床屋が多くなってきている。(理美容)
- ・公共工事の減少及び同業他社との競争。(リース)

サービス業売上DIの推移(地区別)



不動産業



経営上の問題点

(%)

順位	時期	2022年 7～9月	10～12月	2023年 1～3月	4～6月	7～9月
1位	売上減	55.6	62.2	商品物件の不足	売上減	売上減
2位	商品物件の不足	47.2	56.8	売上減	商品物件の不足	利幅の縮小
3位	同業者との競争激化	41.7	27.0	利幅の縮小	商品物件価格高騰	同業者との競争激化
4位	商品物件価格高騰	19.4	18.9	同業者との競争激化	利幅の縮小	商品物件の不足
5位	人出不足・利幅の縮小	16.7	13.5	商品物件価格高騰	同業者との競争激化	商品物件価格高騰

(数字は有効回答数に占める割合)

不動産業 前期悪化から改善 来期は悪化を予想

不動産業の売上高DIは、28.7ポイントアップの▲12.5と前期の悪化から改善に転じた。20.0ポイントダウンして▲20.0となる下北地区を除く、各地区で増加した。津軽地区は25.0ポイントアップの25.0とプラスに転じ、八戸地区と上十三地区はそれぞれ52.5ポイントプラス、16.6ポイントプラスの▲16.7、青森地区と下北地区もそれぞれ30.0ポイントプラス、20.0ポイントダウンでマイナス20.0だった。

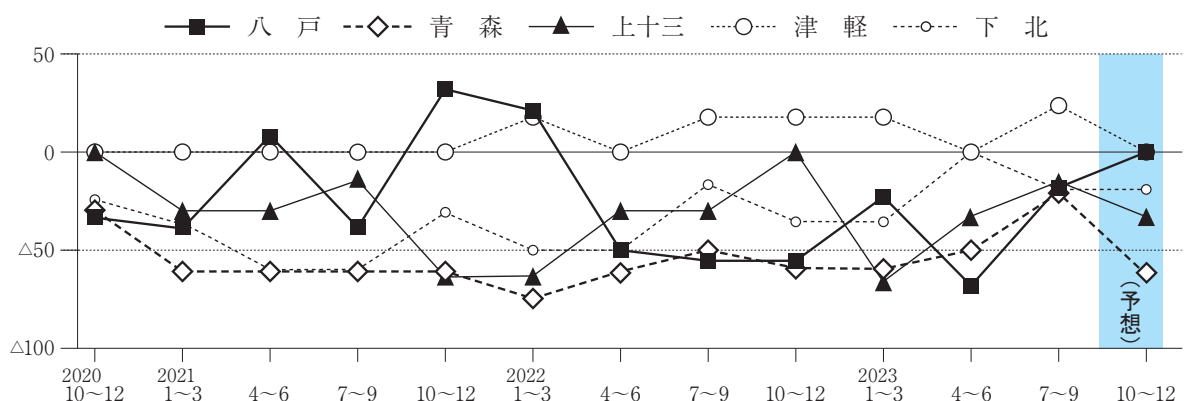
来期の売上高DIは、今期から6.3ポイントダウンの▲18.8と再び悪化に転じる予想。16.7ポイントアップして0.0となる八戸地区と横ばいで▲20.0を予想する下北地区を除き各地区で減少を予想。津軽地区は25.0ポイントダウンの0.0、上十三地区は16.6ポイントダウンの▲33.3、青森地区は40.0ポイントダウンの▲60.0を予想する。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2023年4～6月期実績	▲41.2	▲69.2	▲50.0	▲33.3	0.0	0.0
前期比	-8.8 ↓	-46.1 ↓	7.1 ↑	33.4 ↑	-20.0 ↓	33.3 ↑
2023年7～9月期実績	▲12.5	▲16.7	▲20.0	▲16.7	25.0	▲20.0
前期比	28.7 ↑	52.5 ↑	30.0 ↑	16.6 ↑	25.0 ↑	-20.0 ↓
2023年10～12月期予想	▲18.8	0.0	▲60.0	▲33.3	0.0	▲20.0
今期比	-6.3 ↓	16.7 ↑	-40.0 ↓	-16.6 ↓	-25.0 ↓	0.0 →

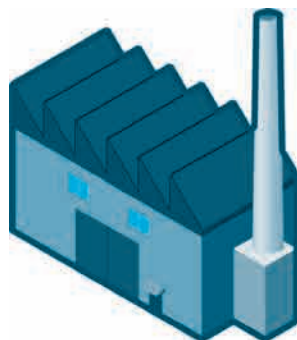
- <八戸地区> 前期減少から増加 来期も増加を予想
 <青森地区> 2期連続して増加 来期は減少を予想
 <上十三地区> 2期連続して増加 来期は減少を予想
 <津軽地区> 前期減少から増加 来期は減少を予想
 <下北地区> 前期増加から減少 来期は横ばいを予想

- 【お客様の声】
- ・土地の仕入の売却益、売買仲介手数料収入増。
 - ・中古物件販売増加による仲介料増加。
 - ・建築資材の高騰、人手不足による工事費の高騰により土地が動かなくなっているため。
 - ・海外木材の価格高騰による売上減。

不動産業売上DIの推移（地区別）



設備投資動向



業種別設備投資内容 2023年7～9月期実績

(単位: %)

	全 体	製造業	卸売業	小売業	建設業	サービス業
事業用土地	1.3 (0.5) ↘	0.0 (0.0) →	0.0 (0.0) →	1.0 (0.0) ↘	4.1 (1.5) ↘	0.0 (0.6) ↗
事業用建物	2.6 (2.1) ↗	0.9 (0.0) ↘	3.8 (6.2) ↘	2.5 (2.0) ↘	1.5 (1.0) ↘	4.4 (2.8) ↗
機械の新増設	6.0 (5.4) ↗	9.9 (6.4) ↗	6.3 (8.6) ↘	4.9 (5.9) ↘	4.1 (3.0) ↗	6.6 (5.6) ↗
機械の更改	6.6 (5.7) ↗	8.1 (7.3) ↘	7.5 (2.5) ↘	6.9 (5.9) ↘	5.6 (6.0) ↗	6.1 (5.6) ↘
事務機器	4.8 (4.3) ↗	1.8 (0.9) ↗	8.8 (8.6) ↗	3.4 (1.0) ↗	7.1 (7.0) ↗	3.9 (5.0) ↘
車両・運搬具	11.4 (10.2) ↗	5.4 (5.5) ↗	17.5 (14.8) ↗	4.4 (3.9) ↘	16.8 (15.5) ↗	14.4 (12.2) ↗
その他	1.8 (1.5) ↗	5.4 (2.8) ↗	2.5 (2.5) ↘	1.0 (0.5) ↗	1.5 (2.0) ↘	0.6 (1.1) ↘
計	22.8 (20.1) ↗	23.4 (16.5) ↗	28.8 (27.2) ↗	17.2 (13.7) ↗	25.4 (24.5) ↗	23.2 (21.7) ↗

数字は設備投資の実施割合

() は 2023 年 10 ～ 12 月期予定

2023 年 7 ～ 9 月期の設備投資の現況

設備投資実施企業の割合は前期の 21.9% から 0.9% 上昇の 22.8%

(1) 全体

設備投資実施割合は、全体で前期比 0.9% 上昇の 22.8% で、実施企業数は、有効回答企業 773 社中 176 社だった。

(2) 業種別

業種別では、卸売業が最も実施割合が高く 28.8% で前期比 0.4% 上昇となった。次いで建設業 25.4% (前期比 0.2% 上昇)、製造業 23.4% (同 2.5% 上昇)、サービス業 23.2% (同 0.1% ダウン) だった。小売業は、業種別で最も低い 17.2% で前期比 2.2% 上昇だった。

(3) 地区別

地区別でみると八戸地区の実施割合が最も高く 33.2% で前期から 2.6% 上昇だった。次いで、青森地区が 25.0% (前期比 0.3% ダウン)、津軽地区 17.5% (同 1.0% 上昇)、上十三地区 13.6% (同 0.8% ダウン) だった。下北地区は 6.7% と最も実施率が低く、前期比 4.5% ダウンだった。

(4) 設備投資内容

設備投資の内容を見ると、「車両・運搬具」が最も実施割合が高く 11.4%、次いで「機械の更改」が 6.6%、「機械の新・増設」が 6.0%、「事務機器」4.8%、「事業用建物」2.6%、「事業用土地」1.3% となっている。

2023 年 10 ～ 12 月期の設備投資の予定

来期の設備投資実施割合は今期実績の 22.8% から 2.7% ダウンの 20.1% を予定

(1) 全体

来期の設備投資予定割合は、全体では 775 社中 156 社で実施を予定しており、今期比 2.7% ダウンの 20.1% の予定となっている。

(2) 業種別

製造業、卸売業、小売業、建設業、サービス業の全 5 業種で減少を予定。卸売業が 1.6% ダウンの 27.2% の実施予定。次いで、建設業が 24.5% (今期比 0.9% ダウン)、サービス業が 21.7% (同 1.5% ダウン)、製造業が 16.5% (同 6.9% ダウン) を予定している。小売業は 13.7% (同 3.5% ダウン) の予定。

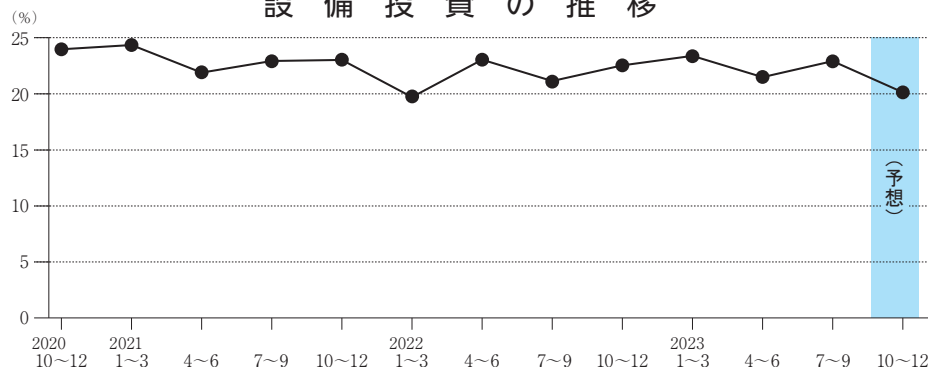
(3) 地区別

地区別では、八戸地区、青森地区、上十三地区の 3 地区で減少を予定。八戸地区は 0.7% ダウンの 32.5%、津軽地区は 0.3% 上昇の 17.8%、青森地区は 7.6% ダウンの 17.4% の予定。下北地区は 7.9% (前期比 1.2% 上昇)、上十三地区 7.8% (今期比 5.8% ダウン) を予定。

(4) 設備投資内容

設備投資の内容を見ると、「車両・運搬具」の実施予定の割合が最も高く、10.2%、次いで「機械の更改」が 5.7%、「機械の新・増設」が 5.4%、「事務機器」4.3%、「事業用建物」2.1%、「事業用土地」が 0.5% となっている。

設 備 投 資 の 推 移



主要経済指標

Key Economic Indicator

青森県主要経済指標

	人 口	県内金融機関預貸金(億円)		手形交換高		企業倒産		県鉱工業生産指数 (2015年 =100)				県公共 事業予算 (億円)
		実質預金	貸出金	枚 (千枚)	金 額 (億円)	件 数 (件)	負債額 (百万円)	鉱工業 総合	鉄鋼業	業務用 機械工業	食料品 工業	
2022年 7 月	1,231,217	58,879	31,827	17	132	5	1,268	97.6	67.7	72.7	107.3	937
8 月	1,230,399	58,693	31,822	21	210	1	10	93.3	66.7	67.1	102.0	937
9 月	1,229,378	58,506	32,119	18	177	1	98	92.8	64.5	73.3	102.1	937
10 月	1,228,296	58,877	32,394	18	161	8	602	98.0	61.2	77.9	99.1	996
11 月	1,227,033	58,754	32,364	2	14	3	206	94.9	60.9	74.9	102.1	996
12 月	1,226,497	59,143	32,368	2022年11月4日 手形交換所廃止		6	723	95.6	59.7	78.3	100.0	1,216
2023年 1 月	1,223,499	58,434	32,215			2	130	93.0	57.1	78.4	109.8	1,216
2 月	1,221,698	58,242	32,194			4	571	100.0	48.0	78.1	104.1	1,216
3 月	1,215,085	58,994	32,521			4	959	89.2	54.2	74.3	102.9	1,213
4 月	1,215,100	59,652	32,124			8	620	99.4	53.6	73.0	96.5	915
5 月	1,214,010	59,188	32,172			3	435	99.8	48.6	66.1	99.8	915
6 月	1,212,955	59,374	32,085			10	9,047	99.4	45.7	84.1	106.9	915
7 月	1,211,802	58,599	32,055			4	299	96.6	42.5	79.2	99.4	915
8 月	1,210,743	58,666	32,005			6	362	94.5	42.2	67.5	105.6	915
9 月	1,209,474	58,727	32,336			4	152	—	—	—	—	915
前年同月比(%)	▲ 1.6	0.4	0.7	—	—	300.0	55.1	—	—	—	—	▲ 2.3
累計前年比(%)	▲ 1.5	0.8	0.8	—	—	55.0	236.7	—	—	—	—	▲ 3.4

- 鉱工業生産指数の前年同月比は原指数、月間数値は季節調整済。
●実質預金は総預金から小切手手形を除く（信託勘定を含まず）、貸出金は金融期間貸付金を含まず。
●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上） ●人口は住民基本台帳による。

	建築物 着工 床面積 (千㎡)	住宅着工 戸数 (戸)	有効求人 倍率 (倍)	新車登録台数(台)		水揚 (属地)		り ん ご				
				乗 用 車	軽自動車	数 量 (トン)	金 額 (百万円)	産地価格 (円/kg)	消費地 市場価格 (円/kg)	出 荷 (トン)	国産りんご輸出 数量(トン)	金額(百万円)
2022年 7 月	94	485	1.17	2,088	1,768	27,565	6,637	—	490	8,411	417	214
8 月	80	462	1.18	1,444	1,428	5,723	3,202	—	528	2,800	476	267
9 月	66	441	1.19	1,973	2,009	4,194	2,816	189	284	22,471	1,006	429
10 月	73	454	1.19	1,774	1,834	4,276	2,418	279	330	25,853	6,742	2,876
11 月	75	458	1.20	1,831	2,139	3,694	3,340	230	342	22,585	6,452	3,348
12 月	59	386	1.22	1,352	1,618	4,306	2,855	184	411	27,740	12,869	7,126
2023年 1 月	28	210	1.22	1,916	1,784	4,328	1,770	326	326	29,161	2,496	1,263
2 月	32	179	1.18	2,237	1,893	3,466	1,469	172	302	33,028	2,826	1,199
3 月	58	372	1.19	3,170	2,637	3,627	1,792	197	303	33,926	3,614	1,525
4 月	74	506	1.21	2,288	1,640	8,185	2,147	299	335	27,889	2,549	1,121
5 月	56	322	1.21	1,724	1,563	20,477	4,815	—	427	20,133	1,386	613
6 月	130	481	1.18	2,302	1,675	—	—	—	475	11,418	1,143	545
7 月	79	631	1.16	2,313	1,525	—	—	—	540	8,288	588	278
8 月	87	458	1.16	1,654	1,663	—	—	—	542	2,064	553	263
9 月	107	576	1.16	2,232	2,156	—	—	252	381	18,022	—	—
前年同月比(%)	62.1	30.6	—	13.1	7.3	—	—	—	34.2	▲ 19.8	16.2	▲ 1.5
累計前年比(%)	▲ 24.5	▲ 7.5	—	18.2	12.8	—	—	—	▲ 4.1	6.6	35.3	41.2

- 有効求人倍率：パートを含む。月間数値は季節調整済。
●りんごの年度は各年9月～翌年8月まで

主要経済指標

Key Economic Indicator

八戸市内主要経済指標

	世帯数	人 口	婚 姻 届		金融機関預貸金		不 手 渡 形 (件)	取 停 引 止 (件)	企 業 倒 産	
	世 帯	人	合 計	窓 口 受付分	預 金 (億円)	貸出金 (億円)			件 数 (件)	負債額 (百万円)
2022年 7 月	110,081	221,818	148	62	14,193	7,039	0	0	3	609
8 月	110,138	224,791	144	62	14,146	7,048	0	0	0	0
9 月	110,242	221,712	110	46	14,082	7,093	0	0	0	0
10 月	110,261	221,589	156	70	14,129	7,063	0	0	3	114
11 月	110,299	221,463	188	81	2022年11月4日手形交換所廃止				0	0
12 月	110,195	221,229	149	70					1	10
2023年 1 月	110,142	220,969	161	67					1	80
2 月	110,070	220,714	101	43					0	0
3 月	110,036	219,733	236	84					1	23
4 月	110,178	219,448	109	37					1	21
5 月	110,233	219,363	171	56					0	0
6 月	110,254	219,243	112	53					0	0
7 月	110,288	219,098	138	52					0	0
8 月	110,262	218,938	201	79					0	0
9 月	110,234	218,732	110	52					1	12
前年同月比(%)	▲ 0.0	▲ 1.3	0.0	13.0	－	－	－	－	↑	↑
累計前年比(%)	0.3	▲ 1.2	▲ 2.8	▲ 7.1	－	－	－	－	0.0	▲ 80.2

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	八戸港水揚げ		魚 種 別 水 揚 数 量			魚種別平均単価(10キロ)			大型小売店 売 上 高 (4店前年比)	食 品 スーパ 売 上 高 (3店前年比)	新車登録台数(台)	
	数 量 (トン)	金 額 (百万円)	イ カ (トン)	サ バ (トン)	イ ワ シ (トン)	スルメイカ (円)	ムラサキイカ (円)	サ バ (円)			乗 用 車	軽自動車
2022年 7 月	9,273	1,323	864	56	7,864	0	9,322	1,036	▲ 0.3	5.1	452	235
8 月	2,224	1,771	1,686	433	12	13,101	10,360	1,959	9.5	2.9	257	196
9 月	2,913	1,983	1,531	694	177	11,574	13,731	1,220	24.3	4.7	403	306
10 月	2,961	1,217	701	111	1,917	12,233	10,975	1,007	5.9	6.3	341	270
11 月	2,164	1,502	888	303	245	12,056	9,333	1,277	2.7	11.5	387	299
12 月	1,294	419	134	298	416	12,545	9,551	1,351	2.7	7.0	241	247
2023年 1 月	780	284	112	30	0	12,786	13,897	1,470	8.7	4.9	404	277
2 月	966	313	79	0	4	13,338	10,867	0	14.0	4.4	502	279
3 月	878	402	188	0	0	12,624	15,190	0	15.3	6.3	489	384
4 月	800	233	23	2	0	11,523	0	775	5.6	6.6	542	242
5 月	1,852	442	23	31	9	14,454	0	1,137	▲ 4.5	5.0	377	243
6 月	7,078	740	105	67	5,976	14,442	0	1,216	▲ 5.0	4.8	416	238
7 月	8,055	718	70	1,134	6,597	13,521	0	929	5.6	6.2	457	234
8 月	3,146	2,124	1,931	957	139	0	9,920	1,318	4.1	7.5	325	229
9 月	3,029	1,873	1,792	111	773	0	8,611	1,250	▲ 4.4	5.0	415	310
前年同月比(%)	4.0	▲ 5.5	17.0	▲ 84.0	336.7	▲ 100.0	▲ 37.3	2.5	－	－	3.0	1.3
累計前年比(%)	▲ 23.4	1.8	▲ 11.7	▲ 61.1	▲ 14.8	57.1	47.7	10.1	－	－	14.9	9.8

●八戸港水揚げ・魚種別水揚数量・魚種別平均単価の累計前年比は年次比較

●魚種別平均単価：スルメイカは船凍スルメイカ、ムラサキイカは釣りムラサキイカ

●食品スーパー売上高：即存店ベース

主要経済指標

Key Economic Indicator

	八戸市中央卸売市場				雇 用 状 況 (全数)					八戸市公共	公共工事	地元5社受注高	
	数 量 (トン)	金 額 (百万円)	数 量 (トン)		新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	就職者 (人)	有効求人 倍率(倍)	事業予算 (百万円)	受 注 高 (百万円)	民間新規 (百万円)	官・民残高 (百万円)
2022年 7 月	9,021	1,838	8,229	772	2,294	6,999	5,131	360	1.36	1,754	1,382	846	7,510
8 月	8,209	1,800	7,066	1,123	2,577	7,145	5,044	407	1.42		2,043	179	8,337
9 月	9,562	1,932	8,519	1,022	2,606	7,097	4,964	427	1.43		1,404	115	8,959
10 月	11,943	2,275	10,712	1,206	2,487	7,196	5,039	419	1.43	1,302	813	11	9,548
11 月	10,957	1,935	9,391	1,533	2,405	7,040	4,952	425	1.42		539	295	9,915
12 月	7,921	1,925	6,275	1,608	2,396	6,785	4,869	388	1.39		114	820	10,477
2023年 1 月	5,330	1,410	4,322	981	2,430	6,791	5,087	358	1.33	▲ 2,069	509	1,040	11,439
2 月	6,123	1,662	5,002	1,094	2,622	7,164	5,342	409	1.34		1,350	537	11,348
3 月	8,037	1,960	6,853	1,149	3,244	7,878	5,433	540	1.45		2,482	76	10,837
4 月	6,094	1,639	5,250	822	2,525	7,768	5,515	545	1.41	4,616	774	479	11,609
5 月	6,277	1,487	5,512	734	2,519	7,718	5,460	517	1.41		805	46	11,624
6 月	8,570	1,627	7,885	664	2,933	7,443	5,346	452	1.39		1,566	312	5,435
7 月	9,872	1,866	9,101	754	2,445	7,348	5,021	434	1.46	1,820	844	845	6,906
8 月	8,139	1,823	6,946	1,177	2,500	7,398	4,818	399	1.54		1,429	376	7,143
9 月	9,163	2,200	8,219	929	3,020	7,521	4,852	405	1.55		1,936	791	8,794
前年同月比(%)	▲ 4.2	13.9	▲ 3.5	▲ 9.1	15.9	6.0	▲ 2.3	▲ 5.2	—	—	37.9	587.8	▲ 1.8
累計前年比(%)	▲ 2.4	0.7	▲ 2.8	0.7	3.7	3.0	▲ 0.7	▲ 1.6	—	—	14.8	42.1	▲ 11.8

- 中央卸市場実績の累計前年比は年次比較
- 不渡手形および取引停止は法人および事業者
- 公共工事受注高は八戸建設業協会分

	住 宅 建 設				市 内 鉄 工 業 者 (7 社)				貿易実績		
	建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸 家 (戸)	新規受注 (百万円)	鉄 骨 (百万円)	製 缶 (百万円)	受注残高 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	合計 (百万円)
2022年 7 月	95	67	53	0	890	803	69	1,534	5,268	21,356	26,624
8 月	64	119	61	42	110	31	63	6,293	5,185	31,506	36,692
9 月	74	86	49	24	104	21	63	5,166	2,616	22,309	24,925
10 月	81	93	52	12	213	114	81	5,131	7,290	30,471	7,760
11 月	70	79	47	14	388	284	85	4,611	5,441	26,316	31,757
12 月	47	88	41	27	214	101	96	4,515	6,809	15,244	22,053
2023年 1 月	47	57	25	25	224	28	178	1,620	3,724	22,739	26,464
2 月	57	56	36	0	75	24	32	4,860	6,714	19,872	26,586
3 月	144	78	29	30	596	475	103	4,102	8,434	21,910	30,344
4 月	65	102	49	32	720	475	224	4,117	7,203	15,264	22,468
5 月	68	64	38	6	160	23	115	4,137	2,081	15,142	17,223
6 月	94	97	57	25	202	110	71	3,484	13,435	31,486	44,922
7 月	64	108	51	42	1,859	1,734	103	4,831	8,752	16,340	25,091
8 月	72	67	45	0	396	330	49	5,120	10,795	13,015	23,810
9 月	69	102	42	47	582	477	86	3,971	2,498	23,341	25,838
前年同月比(%)	▲ 6.8	18.6	▲ 14.3	95.8	459.6	2171.4	36.5	▲ 23.1	▲ 4.5	4.6	3.7
累計前年比(%)	0.5	▲ 11.4	▲ 14.1	▲ 11.6	▲ 4.5	▲ 12.4	33.7	▲ 5.8	36.4	▲ 11.5	▲ 11.8

- 建築確認は、工作物や昇降機等は除く
- 貿易実績は八戸税関支署発表による

主要経済指標

Key Economic Indicator

青森市内主要経済指標

	世帯数	人口	婚姻届	手形交換高		消費者物価指数 (生鮮食品除く総合) (前年同月比)	新車登録台数(台)		大型小売店 売上高 (2店前年比)
	世帯	人	合計	枚 (千枚)	金額 (億円)		乗用車	軽自動車	
2022年 7 月	137,500	272,846	188	5	49	3.2	558	377	4.0
8 月	137,433	272,620	179	6	69	3.6	374	269	1.4
9 月	137,371	272,323	139	5	56	3.9	503	409	5.2
10 月	137,321	272,098	150	5	53	3.6	439	395	13.0
11 月	137,224	271,833	203	1	5	3.5	449	435	▲ 0.8
12 月	137,074	271,544	171	2022年11月4日 手形交換所廃止		4.2	374	352	0.2
2023年 1 月	136,886	271,132	177			3.9	473	357	5.2
2 月	136,734	270,734	119			2.8	524	370	22.1
3 月	136,490	269,095	250			2.9	837	554	3.8
4 月	137,057	269,451	136			2.9	539	325	4.6
5 月	137,049	269,237	177			3.0	378	340	2.1
6 月	136,970	269,020	169			3.1	702	367	▲ 1.0
7 月	136,903	268,712	142			3.1	640	348	▲ 0.6
8 月	136,820	268,461	215			3.4	454	351	4.9
9 月	136,722	268,195	128			3.1	559	437	▲ 1.7
前年同月比(%)	▲ 0.5	▲ 1.5	▲ 7.9	—	—	—	11.1	6.8	—
累計前年比(%)	▲ 0.3	▲ 1.4	▲ 5.4	—	—	—	19.3	12.7	—

●消費者物価指数：生鮮食品を除く総合 2020年基準

	青 森 市 中 央 卸 売 市 場										
	水 産 物						青 果 物				花 き
	鮮 魚		冷 凍 品		塩干加工品		野 菜		果 実		
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	
2022年 7 月	726	586	223	277	311	473	5,577	878	852	309	47
8 月	646	658	284	321	297	415	4,114	662	1,253	386	106
9 月	574	595	363	334	293	417	5,931	880	681	209	68
10 月	624	781	458	444	307	453	8,091	1,072	812	225	61
11 月	710	809	635	987	351	575	4,861	698	803	222	50
12 月	867	1,163	510	660	435	691	3,246	631	1,066	327	88
2023年 1 月	812	710	352	349	251	341	2,050	477	858	276	46
2 月	729	611	429	405	260	352	2,249	532	943	311	52
3 月	799	757	470	504	301	402	2,523	575	910	326	80
4 月	691	683	563	473	328	459	2,305	548	690	255	52
5 月	801	677	284	307	287	400	2,828	592	674	249	55
6 月	721	644	176	218	291	426	5,273	747	707	250	52
7 月	601	568	221	282	300	453	6,213	814	828	315	47
8 月	615	652	282	350	306	453	4,473	640	1,474	453	92
9 月	544	605	321	330	284	363	5,439	858	786	260	69
前年同月比(%)	▲ 5.2	1.7	▲ 11.6	▲ 1.2	▲ 3.1	▲ 12.9	▲ 8.3	▲ 2.5	15.4	24.4	1.5
累計前年比(%)	▲ 5.2	12.0	▲ 1.7	▲ 3.5	▲ 5.1	2.6	4.7	2.7	3.8	5.0	▲ 4.2

●青森市中央卸売市場は年次統計

主要経済指標

Key Economic Indicator

	青森市公共 事業予算 (億円)	住 宅 建 設				不渡手形 (件)	取引停止 (件)	企 業 倒 産	
		建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持 ち 家 (戸)	貸 家 (戸)			件 数 (件)	負債額 (百万円)
2022年 7 月	50	102	128	73	36	0	0	1	580
8 月		108	95	67	20	0	0	0	0
9 月		96	106	79	18	0	0	0	0
10 月	▲ 10	83	84	58	16	0	0	2	300
11 月		98	92	61	20	0	0	0	0
12 月		50	65	50	2	2022年11月4日 手形交換所廃止		1	12
2023年 1 月		60	34	26	4			0	0
2 月	61	65	50	28	4			1	10
3 月		111	74	41	0			2	150
4 月		82	127	73	41			2	70
5 月		96	76	55	10			1	75
6 月		101	85	61	10			5	1,881
7 月		103	120	71	37			1	148
8 月		95	127	56	58			2	72
9 月		81	98	69	12			0	0
前年同月比(%)	—	▲ 15.6	▲ 7.5	▲ 12.7	▲ 33.3	—	—	—	—
累計前年比(%)	—	▲ 9.5	▲ 6.2	▲ 14.9	13.2	—	—	54.5	114.5

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調べ（負債総額1千万円以上）

	雇 用 状 況（全数）					青 森 空 港 利 用 状 況（定期便）			
	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	就職者 (人)	有効求人 倍率(倍)	国 内 線		国 際 線	
						乗降数(人)	搭乗率(%)	乗降数(人)	搭乗率(%)
2022年 7 月	2,197	6,225	5,569	346	1.12	78,528	58.6	—	—
8 月	2,231	6,385	5,562	334	1.15	102,622	65.7	—	—
9 月	2,774	6,841	5,526	390	1.24	84,152	64.2	—	—
10 月	2,627	7,029	5,509	393	1.28	97,159	70.5	—	—
11 月	2,401	7,238	5,433	412	1.33	92,283	70.3	—	—
12 月	2,284	6,795	5,781	341	1.18	82,286	62.0	—	—
2023年 1 月	2,764	7,068	6,126	281	1.15	64,319	50.1	—	—
2 月	2,600	7,283	6,463	402	1.13	65,986	55.0	—	—
3 月	2,872	7,704	6,190	661	1.24	89,046	65.1	—	—
4 月	2,520	7,201	6,045	443	1.19	90,676	65.3	—	—
5 月	2,282	7,024	6,039	467	1.16	107,053	76.0	—	—
6 月	2,648	7,074	5,894	437	1.20	104,438	77.0	—	—
7 月	2,278	6,702	5,621	346	1.19	102,550	68.6	—	—
8 月	2,319	6,779	5,555	294	1.22	120,963	80.3	—	—
9 月	2,642	6,932	5,594	378	1.24	105,452	76.3	—	—
前年同月比(%)	▲ 4.8	1.3	1.2	▲ 3.1	—	25.3	—	—	—
累計前年比(%)	6.9	10.2	▲ 1.1	▲ 1.4	—	43.5	—	—	—

●青森空港利用状況は年次統計、青森空港管理事務所調べ

主要経済指標

Key Economic Indicator

弘前市内主要経済指標

	世帯数	人 口	婚姻届	手形交換高		不渡手形 (件)	取引停止 (件)	企業倒産	
	世 帯	人	合 計	枚 (千枚)	金 額 (億円)			件 数 (件)	負債額 (百万円)
2022年 7 月	80,529	164,871	116	4	16	0	0	0	0
8 月	80,597	164,725	108	4	32	0	0	0	0
9 月	80,653	164,636	77	4	21	0	0	0	0
10 月	80,729	164,588	98	4	25	0	0	0	0
11 月	80,655	164,420	130	0	3	0	0	0	0
12 月	80,632	164,243	89	2022年11月4日手形交換所廃止				2	164
2023年 1 月	80,542	163,983	103					1	50
2 月	80,393	163,680	63					3	561
3 月	80,191	162,666	160					1	786
4 月	80,652	163,033	94					1	13
5 月	80,673	162,901	124					2	360
6 月	80,661	162,780	115					1	6,347
7 月	80,639	162,635	98					2	92
8 月	80,604	162,488	155					1	20
9 月	80,618	162,342	90					1	72
前年同月比(%)	▲ 0.0	▲ 1.4	16.9	—	—	—	—	↑	↑
累計前年比(%)	0.1	▲ 1.3	▲ 4.5	—	—	—	—	200.0	2157.3

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	住 宅 建 設				新車登録台数(台)		雇 用 状 況 (全数)			
	建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸 家 (戸)	乗 用 車	軽自動車	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	有効求人 倍率(倍)
2022年 7 月	59	47	42	1	228	238	1,784	4,944	4,468	1.11
8 月	49	63	36	16	194	211	1,854	5,195	4,381	1.19
9 月	70	45	31	8	278	253	2,115	5,252	4,018	1.31
10 月	58	52	34	12	264	254	1,950	5,416	3,704	1.46
11 月	64	91	50	35	270	305	1,736	5,159	3,552	1.45
12 月	33	66	32	22	222	240	1,746	4,884	3,780	1.29
2023年 1 月	32	14	13	0	248	258	1,907	4,967	4,154	1.20
2 月	31	20	18	0	265	311	1,874	5,107	4,268	1.20
3 月	58	30	11	10	547	422	1,926	5,207	4,211	1.24
4 月	56	74	35	32	245	219	1,469	4,710	4,263	1.10
5 月	57	41	31	1	202	230	1,728	4,569	4,301	1.06
6 月	78	85	37	43	265	220	1,642	4,473	4,432	1.01
7 月	64	69	45	16	249	202	1,673	4,567	4,566	1.00
8 月	52	49	45	0	195	226	1,770	4,685	4,417	1.06
9 月	42	82	41	37	284	342	1,669	4,726	4,006	1.18
前年同月比(%)	▲ 40.0	82.2	32.3	362.5	2.2	35.2	▲ 21.1	▲ 10.0	▲ 0.3	—
累計前年比(%)	▲ 7.1	▲ 17.6	▲ 6.0	6.7	19.7	21.9	▲ 4.1	0.2	0.7	—

主要経済指標

Key Economic Indicator

十和田市内主要経済指標

	世帯数	人 口	婚姻届	手形交換高		金融機関預貸金		不 渡 手 形	取 引 停 止	企 業 倒 産		住 宅 建 設		
	世 帯	人	合 計	枚 数 (千枚)	金 額 (億円)	預 金 (億円)	貸出金 (億円)	(件)	(件)	件 数 (件)	負債額 (百万)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸 家 (戸)
2022年 7 月	28,056	59,183	36	1	7	3,332	1,283	0	0	0	0	17	15	0
8 月	28,082	59,173	45	1	10	3,304	1,282	0	0	1	10	18	16	0
9 月	28,075	59,137	26	1	9	3,300	1,309	0	0	0	0	21	13	0
10 月	28,076	59,111	35	1	9	3,297	1,300	0	0	0	0	60	19	34
11 月	28,067	59,067	53	0	1	—	—	0	0	1	10	70	20	46
12 月	28,054	59,024	36	2022年11月4日手形交換所廃止						0	0	37	11	19
2023年 1 月	28,031	58,905	37							0	0	6	4	0
2 月	28,017	58,834	30							0	0	7	5	0
3 月	27,991	58,555	60							0	0	18	13	2
4 月	28,101	58,564	36							0	0	19	10	1
5 月	28,103	58,535	51							0	0	21	11	1
6 月	28,119	58,532	54							0	0	26	9	16
7 月	28,121	58,512	41							0	0	158	13	139
8 月	28,135	58,480	53							0	0	47	8	38
9 月	28,176	58,471	28							0	0	39	21	16
前年同月比(%)	0.4	▲ 1.1	7.7	—	—	—	—	—	—	0.0	0.0	85.7	61.5	↑
累計前年比(%)	0.3	▲ 1.1	▲ 3.9	—	—	—	—	—	—	▲ 50.0	▲ 85.7	96.9	▲ 11.7	609.1

●不渡手形・取引停止は法人および事業者

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	新車登録台数(台)		雇 用 状 況 (全数)					肥育牛市場		子牛市場 (黒毛和種)			
	乗用車	軽自動車	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	就職者 (人)	有効求人 倍率(倍)	頭 数 (頭)	平均価格 (千円)	雌		去 勢	
										頭 数	平均価格(千円)	頭 数	平均価格(千円)
2022年 7 月	143	84	461	1,405	1,009	102	1.39	51	439	210	553	317	686
8 月	85	58	527	1,470	985	117	1.49	65	439	185	562	293	683
9 月	99	105	582	1,493	994	114	1.50	44	374	328	536	572	655
10 月	77	78	578	1,563	991	111	1.58	23	456	—	—	—	—
11 月	74	95	531	1,533	1,029	102	1.49	79	290	230	550	353	669
12 月	77	83	517	1,521	1,049	75	1.45	74	235	201	547	344	651
2023年 1 月	98	87	534	1,498	1,153	84	1.30	107	180	193	501	302	680
2 月	138	84	597	1,595	1,228	104	1.30	58	305	238	516	333	656
3 月	134	124	759	1,755	1,228	210	1.43	65	288	249	497	377	623
4 月	153	70	441	1,598	1,145	123	1.40	91	338	256	490	326	663
5 月	95	86	514	1,529	1,130	160	1.35	49	368	250	480	390	657
6 月	88	100	557	1,438	1,086	117	1.32	95	328	232	486	396	597
7 月	111	61	422	1,385	1,036	100	1.34	54	354	217	441	331	562
8 月	90	79	465	1,339	1,060	103	1.26	70	303	204	428	308	568
9 月	137	102	555	1,367	998	100	1.37	49	293	227	446	308	565
前年同月比(%)	38.4	▲ 2.9	▲ 4.6	▲ 8.4	0.4	▲ 12.3	—	11.4	▲ 21.7	▲ 30.8	▲ 16.8	▲ 46.2	▲ 13.7
累計前年比(%)	9.1	6.5	6.2	8.5	1.8	1.0	—	▲ 18.8	▲ 16.9	▲ 6.0	▲ 27.4	▲ 7.1	▲ 21.7

●肥育牛市場は三本木畜産農業協同組合分

●青森県家畜市場（子牛）は生後6カ月齢以上12カ月齢未満の牛

●十和田市地方卸売市場は年次統計

主要経済指標

Key Economic Indicator

むつ市内主要経済指標

	世帯数	人 口	手形交換高		不渡手形 (件)	取引停止 (件)	企 業 倒 産		むつ市 公共事業予算 (億円)	新車登録台数(台)	
	世 帯	人	枚 (千枚)	金 額 (億円)			件 数 (件)	負債額 (百万円)		乗用車	軽自動車
2022年 7 月	28,591	54,158	0	4	0	0	0	0	6.7	102	124
8 月	28,686	54,216	1	6	0	0	0	0		71	80
9 月	28,698	54,180	0	5	0	0	0	0		87	108
10 月	28,677	54,105	0	4	0	0	0	0	9.3	66	77
11 月	28,641	53,997	2022年11月4日手形交換所廃止				1	25		78	100
12 月	28,582	53,884					0	0		50	73
2023年 1 月	28,553	53,804					0	0	1.1	82	71
2 月	28,519	53,720					0	0		103	91
3 月	28,401	53,325					0	0		119	115
4 月	28,439	53,273					0	0	14.8	94	89
5 月	28,407	53,175					0	0		89	49
6 月	28,359	53,099					0	0		110	75
7 月	28,339	53,024					0	0	18.1	102	67
8 月	28,381	53,000					1	160		63	87
9 月	28,391	52,951					0	0		106	86
前年同月比(%)	▲ 1.1	▲ 2.3	－	－	－	－	0.0	0.0	－	21.8	▲ 20.4
累計前年比(%)	▲ 0.7	▲ 2.0	－	－	－	－	100.0	208.3	－	1.0	2.0

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	建築確認申請件数		住 宅 建 設			雇用状況（全数）				水 揚 状 況			
	住 宅 (件)	住宅以外 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸 家 (戸)	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	有効求人 倍率(倍)	イ カ		ホ タ テ	
										数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
2022年 7 月	10	1	14	13	0	400	1,284	1,283	1.00	11	7	461	131
8 月	11	2	12	9	2	399	1,218	1,266	0.96	12	10	65	17
9 月	8	2	14	12	0	539	1,276	1,263	1.01	3	3	31	6
10 月	8	3	11	4	6	387	1,242	1,266	0.98	12	14	26	5
11 月	10	3	10	7	2	420	1,132	1,289	0.88	25	29	17	4
12 月	7	0	12	9	0	341	1,021	1,474	0.69	9	13	32	16
2023年 1 月	3	1	2	1	0	448	1,127	1,573	0.72	7	11	21	6
2 月	7	3	2	2	0	382	1,100	1,510	0.73	4	7	587	143
3 月	7	2	7	5	0	420	1,123	1,378	0.81	4	6	740	200
4 月	9	3	14	13	0	401	1,075	1,287	0.84	14	21	550	100
5 月	8	6	16	7	8	325	1,020	1,189	0.86	19	25	432	172
6 月	14	2	12	7	5	356	1,005	1,124	0.89	4	5	1,591	425
7 月	7	1	13	8	5	415	992	1,049	0.95	5	6	592	152
8 月	3	6	38	10	28	298	971	1,063	0.91	2	2	558	140
9 月	7	1	17	3	14	364	1,001	1,084	0.92	3	3	26	7
前年同月比(%)	▲ 12.5	▲ 50.0	21.4	▲ 75.0	↑	▲ 32.5	▲ 21.6	▲ 14.2	－	0.0	0.0	▲ 17.1	16.7
累計前年比(%)	▲ 32.8	14.8	▲ 33.6	▲ 35.0	▲ 29.9	▲ 17.3	▲ 15.9	▲ 4.8	－	▲ 6.9	25.7	▲ 29.1	▲ 22.6

●水揚状況：数量・金額は年次統計



「佐井村での活動に向けて」

（保健社会研究室）

教授 瀧澤 透

3～4年次の2年間は、ゼミ担当教員がさまざまな場面で継続的に学生と関わります。国家試験や就職に関する助言、学習面や学生生活全般についてサポートを行います。最も大きなゼミでの取り組みは卒業研究論文の指導です。学生は研究テーマを設定し、先行研究を調べ、研究計画を立案し、倫理的な問題に配慮し、データ収集・分析を行い、論文を仕上げていきます。この過程では、文献検索の方法、論文の読み方、論理的な文章の記述方法なども学びますが、きっと卒業後も役立つことと思います。

瀧澤ゼミは2022年より下北半島の西側にある佐井村でゼミ合宿を行っています。長く無医村だったこの村に、2019年「さいクリニック」という整形外科の診療所が開設され、毎月第2土日に診療を行っています。まだ始まったばかりですが、瀧澤ゼミではこのクリニックとコラボレーションした活動を年1回実施しています。昨年度はクリニックの通院患者さんと村役場職員を対象とした意識調査を実施しました。本年度は患者さんに対して調査結果を報告しました。この佐井村への訪問は今後も継続していきます。過疎地においてゼミ学生が今後こういった活動ができるのか考えていきたいです。



令和5年10月14日 佐井村ケビンハウスにて

「地域に住む人々が、活き活きと暮らす手助けとしての活動を」

（公衆栄養・疫学研究室）

教授 神田 晃

私の研究室は、ポジティブ（前向き）な考えと方向性を持ち、健康問題と取り組みます。過ぎ去った人生、変えたいが変えていない生活習慣をネガティブに取り上げはしません。生活習慣病という、暮らし振りから生じる類の慢性疾患に、死ぬまで辿り着かないための研究・教育・実践活動を行っています。秋から初冬は、4年生が卒業研究（卒業論文作成）に力を入れる時期です。私の研究室に所属する4年生3人は、食具を用いた糖尿病教育や食育の伝承、健康診断の結果の活用状況と、健康的な食生活や生活習慣病予防行動との結び付きを研究し論文作成に向けて力を入れています。

私は授業を幾つか、学部・大学院で担当しています。学生に講話をする際、できる限り大きく動き大きく表現することによって、最後列の学生にまで届く90分間を過ごします。

私は、一個の生物体である人間が、活き活きと生活を過ごすためには、何が備わり何の動きとつながれば良いかを、調べ自ら実践します。興味持たれた方はどうぞお出で下さい。

研究室において、毎日、深遠な課題を気軽に、語り合っています。



研究室の写真。卒業研究において、私が学生達と議論をしている様子

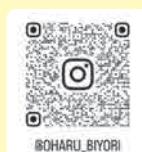
地元の 名産・商品 製品・技術 紹介コーナー

八戸桔梗野支店からの紹介

多肉植物とガーデニング雑貨のお店

八戸市内にある多肉植物専門店！
セダム、エケベリアをメインに販売しています。
贈り物にも最適な雑貨類も取り揃えております
のでぜひお立ち寄り下さい。
インスタグラム、公式ラインもチェックお願い
致します！

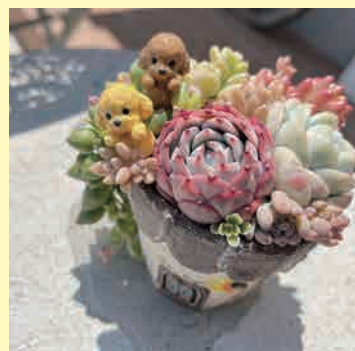
oharubiyori
〒039-2241 八戸市市川町尻引前山 31-1215
TEL 070-8945-6050



Instagram QR



公式 LINE QR



【価格】(税込) 300 円～
【定休日】 不定休
【営業時間】 11:00 ～ 15:00

根城支店からの紹介

「こうじやの三五ハアイス」・「こうじやのみそアイス」

当店は、明治20年に創業（創業136年）。自慢のみそや麹は、
原料のコメや豆から油分脱脂せず、無加水や化学合成添加物の不
使用にこだわり、当初から変わらぬ味を届けています。そんなみ
そづくりの老舗が今夏生み出した新商品が「こうじやの三五ハア
イス」・「こうじやのみそアイス」の2商品！無添加の手作りで、
甘さと塩加減のバランスが絶妙です！
程よい塩気のアイスを是非ご賞味下さい。

森田麹・味噌店
〒039-0802 三戸郡南部町苦米地下宿 21
TEL 0178-84-2643 URL <https://www.moritakouji-miso.com/>



ホームページ QR



【価格】(税込) 250 円
【定休日】 月曜日・火曜日
【営業時間】 9:00 ～ 18:00

大学通支店からの紹介

青森県産熟成黒にんにく『黒の極』

楽天市場、アマゾン、Yahoo! ショッピング等の EC サイトで
「北国お米ショップ」という店舗を運営しており、地元のお米、
にんにく、自社製造の黒にんにく等を販売しています。
また、当社ではにんにく、お米の高額買い取りも
随時行っております。
お気軽にお問い合わせ下さい。

株式会社 エイト
〒034-0015 十和田市東二十二番町30-24
TEL 0176-58-7077 FAX 0176-58-7079
URL <http://888eight.jp/> E-mail kitaguniokome@nifty.com



【定休日】
日曜日・祝日
【営業時間】
8:00 ～ 17:30

金沢支店からの紹介

最先端インドアゴルフ練習場

世界一楽しもう！をコンセプトに完全個室型インドアゴルフ練習場が青森市の中心地、古川に新規オープンいたします。会員制となっておりますので、まずは無料お試し体験予約で最先端シミュレーションゴルフを体感してください。オープン記念キャンペーン無料体験をご予約のお客様、先着100名様にAmazonギフト1000円分をプレゼント！

GOLF LOUNGE ACE

〒030-0862 青森市古川1丁目16-11 共立ビル3F
TEL 017-764-0308 FAX 017-764-0308
URL <https://golflounge-ace.com> E-mail shikanai@sevenhorse.jp



【価格】(税込) 会員制 5500円～
(お好みのプランをお選びください)
【定休日】 無し
【営業時間】 24 時間

佃支店からの紹介

北欧雑貨

小さな雑貨店 COCOでは日々を彩る空間作りをお手伝い。全て手作りされた世界に二つとないものばかり。日々の暮らしをちょっと楽しい気持ちにさせる素敵な雑貨を取り揃えています。ネット社会で何でも手に入る世の中だからこそあえて実際に見て触れて感じて欲しい、そこにはきっとあなたの期待を超えた出会いがあるはず。是非一度立ち寄ってほしいそんなお店です。

COCO

〒030-0903 青森市栄町2丁目4-4
URL <https://coco-zakka.com/>



Instagram QR



【定休日】 不定休
【営業時間】 11:00 ~ 16:00

板柳出張所からの紹介

グリーンカレー

板柳町の住宅街にあるタイ料理とタイドリンクカフェ。タイ人の奥様が現地の材料とレシピで作る、タイの本場の味を提供。グリーンカレー等のタイカレーや本物のガバオライス、レモングラス等ハーブを使ったメニューが味わえる。その他、タイのカフェで人気のチョコレートドリンクや他店には無い豊富なドリンクメニューも魅力です。

SIP HOK THAI CAFÉ (スィップホックタイランドカフェ)

〒038-3685 北津軽郡板柳町いたや町2丁目48-1
TEL 0172-40-3258 FAX 0172-40-3258
URL <https://www.instagram.com/siphokthaicafe16>
E-mail siphokthaicafe16@gmail.com



Instagram QR



【価格】(税込) 1,078 円 (テイクアウトは1,058 円)
【定休日】 木曜日・日曜日・祝日
【営業時間】 11:00 ~ 16:00 (土曜日は17:00まで)

城東支店からの紹介

カクテル

クラシック・カクテルは、昔からの趣は崩さず味わいは現代の材料に合わせて再構築して提供しています。季節のフルーツ・カクテルは、フルーツの仕入後そのフルーツにとって最適な熟度になるまで当店で追熟を行い、甘さと香りを最大限に引出し提供しています。

Garcom de Bar (ガルソン ジ バール)

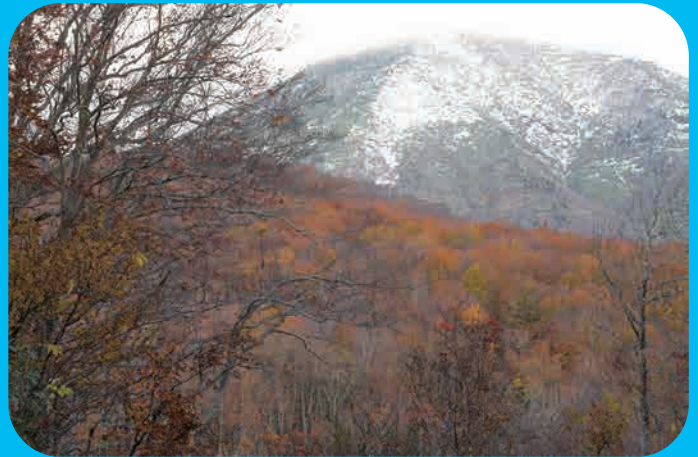
〒036-8197 弘前市桶屋町5-1
TEL 0172-31-7797



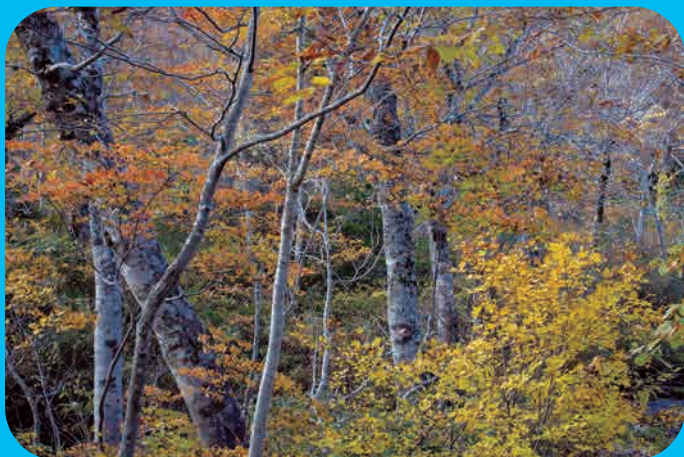
【価格】
(税込) 900円～
【定休日】
日曜日
【営業時間】
20:00 ~ 26:00



田子町 みろくの滝



十和田市 谷地温泉



青森市 八甲田



黒石市 中野もみじ山

青い森しんきん「とれんど情報 No.487」

発行日／2023年11月20日

編集・発行者／青い森信用金庫 地域支援室

住所／〒031-0086 八戸市大字八日町18

TEL 0178-38-8863 FAX 0178-38-8861

<http://www.aomorishinkin.co.jp/>

製作・印刷／赤間印刷工業(株)

表裏写真提供／小野 昭仁 氏